

令和元（2019）年度 日本教育大学協会全国美術部門協議会
第58回 大学美術教育学会 岐阜大会〈最終案内〉
テーマ 「人はアートで育っていく。～美術教育の新しい動向～」

令和元年度日本教育大学協会 全国美術部門協議会、並びに第58回 大学美術教育学会「岐阜大会」を岐阜大学で開催いたします。口頭発表、ポスター展による研究発表、シンポジウム、学部学生の為の美術教育学生会議などが開催されます。奮って御参加の程、心よりお待ちしております。

○内 容	企画行事、研究発表、総会、懇親会など
○企画・運営	岐阜大会運営委員会
○主 催	大学美術教育学会 日本教育大学協会全国美術部門
○共 催	国立大学法人岐阜大学
○後 援	公益財団法人岐阜観光コンベンション協会



1. 日 程 令和元年9月21日（土）・22日（日）

※9月20日（金）は役員会、各種委員会

2. 会 場 岐阜大学 〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1

3. 参加費

〈参加費〉 会員・一般 [当日（9月2日以降） 5,000円]
院生・学生 [当日（9月2日以降） 3,000円]

〈懇親会費〉 会員・一般 [当日（9月2日以降） 4,500円]
院生・学生 [当日（9月2日以降） 3,500円]

※院生には現職教員も含まれます。

2019年9月1日（日）24時をもって事前申し込みは締切らせていただきました。

4. 申込方法（事前申込受付を締切しました）

岐阜大会の参加及び発表申込については、中西印刷のe-naf+（オンライン大会登録システム）を使って行います。7月1日（月）9時より受付開始となります。学会のサイトより、**発表申込は8月7日（水）24時まで、事前参加申込は9月1日（日）24時まで**に申し込んでください。（参加申込は当日でも可能です。）

<https://www.e-naf.jp/stomach/meeting/UAESJ/uaesj58/member/>

お弁当は事前申し込みのあった方のみ準備致します。大会期間中の土日は、大学食堂の営業はなく、近隣にも大きな飲食店がありませんのでお気をつけください。

※大会オンラインでの発表申込み、事前参加申込は終了しました。このあとは当日参加になります。

5. 諸会議・大会日程

【大会前日の諸会議】 9月20日(金) 各委員会、役員会

12:30-13:00	受付1 (15:20までの会議参加者用)	共通教育棟玄関ロビー
13:00-13:30	総務局会議	共通教育棟 31 講義室
13:30-14:20	全造連大学委員会	共通教育棟 33 講義室
14:20-15:20	全国学校美術教育支援委員会 学会誌委員会 全美協役員会 (私学)	共通教育棟 31 講義室 共通教育棟 32 講義室 共通教育棟 34 講義室
15:10-15:30	受付2 (15:30からの会議参加者用)	共通教育棟玄関ロビー
15:30-16:30	学会理事会	共通教育棟 31 講義室
16:30-17:10	美術部門役員会 全美協総会	共通教育棟 31 講義室 共通教育棟 33 講義室

【第1日】 9月21日(土)

9:00- 9:30	受付	共通教育棟玄関ロビー
9:30-10:00	開会行事	共通教育棟 105 講義室
10:00-11:00	部門協議会「本部事務局主催協議会」 「教職大学院における造形美術教育の現状と課題」	共通教育棟 105 講義室
11:15-11:45	口頭発表 1	共通教育棟 105、1D、24、25、 2B、2D 講義室
11:50-12:45	昼休み (事前注文制のお弁当受け渡し)	受け渡し場所： 共通教育棟 コモンズ 1B
12:50-15:05	口頭発表 2	共通教育棟 105、1D、24、25、 2B、2D 講義室
15:30-17:00	岐阜大会運営事務局主催シンポジウム 「人はアートで育っていく。～美術教育の新しい動向～」 コーディネーター：野村幸弘 (岐阜大学) 登壇者：日比野克彦 (岐阜県美術館館長) 会田大也 (山口情報芸術センター、ビデオ出演) 松本和子 (フレスコ作家)	共通教育棟 105 講義室
17:30-19:30	懇親会 第2 食堂	

【第2日】 9月22日(日)

9:00- 9:30	受付	共通教育棟玄関ロビー
9:30-11:45	口頭発表 3	共通教育棟 105、1D、24、25、 2B、2D 講義室
11:50-12:45	昼休み (事前注文制のお弁当受け渡し)	共通教育棟 コモンズ 1B
12:50-13:50	ポスター発表	共通教育棟 1C 講義室
13:50-15:30	口頭発表 4	共通教育棟 105、24、25、2B、 2D 講義室
	学生会議	共通教育棟 1D 講義室
15:45-16:45	総会	共通教育棟 105 講義室

6. 「口頭発表」及び「ポスター発表」

【口頭発表について】

1. 開始時に、各会場の司会者が発表者名（所属）と発表題目を紹介します。
2. 発表時間
発表時間 20 分、質疑応答 10 分です。開始 15 分で一回（一鈴）、20 分で二回（二鈴）、それぞれ鈴を鳴らします。二鈴の後には、速やかに発表をおやめください。
3. パソコン、接続線について
発表用のパソコンは、各自で持参下さい。会場のプロジェクターには、ステレオミニプラグ付き VGA（RGB）ケーブルがついています。また HDMI 変換アダプターと HDMI ケーブルもあります。パソコンの HDMI 端子への接続も可能ですが、その場合は音声が出力されないことがあります。発表時に音声出力を行う方は、事前にパソコンの機種名、OS、接続端子の状況を事務局までお知らせください。
Mac PC の場合には、アダプターを各自ご持参ください。
4. 配付資料
配付資料がある場合には、50～70 部程度ご用意いただき、直前に会場入口前の机の上に置いてください。

【ポスター発表について】

大学美術教育学会では、教育現場の実践発表や実技系を中心とした制作研究など、多くの方が発表しやすい大会を目指し、掲示ポスターを前にしてのプレゼンテーション及び参加者との直接の質疑応答のやり取りできる「ポスター発表」を実施しています。

当日参加が条件で、発表者がポスターは自身で作成・印刷し、会場で掲示してください。また、事前に「研究発表概要集原稿」を提出していただきます。内容については、ポスターの内容にそって発表の概要を記述してください。

1. ポスターの掲示
ポスターは発表者ご自身でお持ちいただき、大会第 1 日（9 月 21 日）10：00 から大会 2 日目（9 月 22 日）12：00 までの間に、発表者ご自身で掲示して下さい。ピン等、貼付用具は岐阜大会運営事務局で準備します。掲示のパネル位置については事務局で決定し、発表者に連絡します。パネル位置等へのご希望は受け付けません。
2. 発表時間
大会 2 日目（9 月 22 日）のポスター発表の時間帯（12：50 - 13：50）には会場で発表ならびに質疑応答をお願いします。司会はありません。
3. 条件等
(1) A1 判（594mm X 841mm）縦長、2 枚まで。
(2) ポスターには、①氏名(所属) ②研究テーマ ③研究の概要を必ず入れてください。
(3) 用紙に写真を貼ったり、プリントアウトした図表を貼ったりするなどして自作しても結構ですが、立体物の貼り付けは不可とします。
4. 発表終了後のポスターについて
発表時間終了後のポスターは第 2 日（22 日）の 15：00 までに発表者ご自身で撤去をお願いします。16：00 以降、残されているポスターは処分いたします。

発表一覧

第1日 9月21日(土) ○口頭発表1 11:15-11:45 ○口頭発表4 12:50-15:05

	発表室A <1F 105 講義室>	発表室B <1F 1D 講義室>	発表室C <2F 25 講義室>	発表室D <2F 24 講義室>	発表室E <2F 2B 講義室>	発表室F <2F 2D 講義室>
11:15 ① 11:45			他者との関係性から展開する子どもの造形活動 小室明久(中部学院大学短期大学部)	陶器の制作技能の視覚的イメージの伝達～オノマトペによる技能習得支援～ 永井弘人(愛知県立一宮東特別支援学校)	造形遊びにおける子供の視点の変化と資質・能力との相関に関する事例的研究 守屋建(東京学芸大学附属小金井小学校)	満州「奉天教育研究所」における手工教育の実際 齊藤暁子(名古屋大学大学院)
12:50 ② 13:20	図画工作・美術科の題材と包括的な学習: 美術教育の「遊び」概念における<アートの拡張>をふまえて 宇田秀士(奈良教育大学)	抽象絵画における鑑賞能力と主題把握、価値判断の関わり—カンディンスキー作『小さな喜び』の鑑賞(中学3年生)を題材として— 立原慶一(宮城教育大学)		幼児の社会情動的スキルを育む「ごっこ遊び」の造形表現活動についての一考察 橋本忠和(北海道教育大学)	映像メディア表現における情報番組の制作と経験的なイメージに関する一考察—事象を映すレポートおよびインタビューを通して— 赤木恭子(熊本大学)	観察法を用いたプロダクトデザインの授業実践と考察2 川原崎知洋(静岡大学)
13:25 ③ 13:55	イメージに形を与える想像・創造過程とその循環的特質 山田一美(東京学芸大学)	「平成の百工比照」を組み込んだ工芸教育の鑑賞授業づくり 横江昌人(小松市立高等学校・金沢美術工芸大学非常勤)、加藤謙一(金沢学院大学)、桑村佐和子(金沢美術工芸大学)	アトキンソン・グリムシヨウの夜景絵画の描画法における一考察 株田昌彦(宇都宮大学教育学部)	City and Country School (N.Y.)と米国公立校の連携に関する史的考察～Caroline Prattによる芸術教育研究の一環として～ 伊東一誉(小田原短期大学)	『構成教育大系』に基づく今日的造形教育の研究 野見山美咲(福岡教育大学大学院)	
14:00 ④ 14:30	図工・美術への苦手をつくらない教育方法の研究—小学校教員養成課程での成果と課題— 降旗孝(山形大学)	美術による「贈与」の教育の可能性 南雲まさ(金沢学院大学)	社会と連動した美術教育の実践—現代をサブイブするためのアイテムを見つけた— 佐藤隼(奈良市立一条高等学校)	シュトゥットガルト教育実験工房の金属工房と作品—P. ハウシュタインの金属工房を中心として 針貝綾(長崎大学)		「造形遊び」における子どもの探究行動—小学校高学年を対象とした「造形遊び」の事例より— 村田透(滋賀大学)
14:35 ⑤ 15:05			「映る・映す」を主題に西洋絵画を読解する連結型鑑賞の提案—絵画表現を豊饒化する—原理への着眼— 岡田匡史(信州大学)	現代フランスの芸術教育実践とその理論的基盤 小笠原文(広島文化学園大学 学芸学部 子ども学科)	芸術的行為により「節合」される他者との共感的関係に関する研究 大平修也(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)、松本健義(上越教育大学)	図画工作科と外国語活動の教科融合型学習の開発—6年生での絵に表す実践の成果と課題— 藤井康子(大分大学教育学部)、東奈美子(熊本市立健軍小学校)、岩坂泰子(広島大学)

第2日目 9月22日(日) ○口頭発表3 9:30-11:50 ○口頭発表4 13:50-15:30

	発表室A <1F 105 講義室>	発表室B <1F 1D 講義室>	発表室 <2F 25 講義室>	発表室D <2F 24 講義室>	発表室E <2F 2B 講義室>	発表室F <2F 2D 講義室>
9:30 ⑥ 10:00	図画工作科における「動き」に関する教材開発—「触覚」と「揺れ」に注目して— 蝦名敦子(弘前大学)	図画工作科の表現活動における試行錯誤の種類と自己評価の有効性 会田憧夢(広島大学教育学研究科博士課程前期)	家庭教育支援と幼児の造形行為—自由学園みらいかみ・未就園児クラスことりぐみの実践— 齋藤亜紀(常磐大学、茗溪学園中学校高等学校)	他者との出会いと「居場所の造形」—A/r/tographyの視点によるブラハ公立小学校での共同授業研究を中心に— 家崎萌(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)	カルロ・クリヴェッリのテンペラ画における石膏地盛り上げ技法II 大村雅章(金沢大学)、江藤望(金沢大学)	
10:05 ⑦ 10:35	戦前期全国中等学校図画教員の総覧的研究—岐阜県— 金子一夫(茨城大学)	eポートフォリオに蓄積された学生の学びの分析から—造形教育科目での学生の学び— 大西洋史(関西国際大学)	図画工作授業キャラバンの試み—愛媛県松山市内公立小学校の場合— 秋山敏行(愛媛大学)、井ノ口和子(共栄大学)、福井一真(愛媛大学)	鑑賞活動における言語と身体的経験の関わりについて—国語教材「ゼブラ」を題材とした追創作的鑑賞— 西丸純子(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)	中学校美術科におけるブックカバー制作の授業実践—ソーシャルデザインからみた美術教育の題材のあり方— 山田唯仁(各務原市立中央中学校)	
10:40 ⑧ 11:10	美術教育学の制度的基盤の成立過程—岐阜大学— 有田洋子(島根大学)	折り紙を用いた図画工作科の共同制作に関する学習開発—自己有用感を高めるために— 黒坂大樹(広島大学教育学研究科博士課程前期)	脱乾漆技法による彫刻制作における技法と表現の関係—鑑真和上坐像の造像過程にみる技法の獲得に着目して— 竹本悠太郎(上越教育大学)	竜丘小学校の自由画教育運動と地域との関わりについての—考察— 前沢知子(東京学芸大学大学院連合学校教育学教育学研究科)	小学校の朝活動における「朝鑑賞」の取り組みに関する—考察— 青木善治(南魚沼市立上関小学校)	
11:15 ⑨ 11:45	社会科教科書2020年度本7 発行者の歴史年表における「日本美術」掲載の検討 山口喜雄(元 宇都宮大学)		『うみだす教科の内容学』を活用した授業改善—中学校美術のマークのデザインの課題を軸にして— 古川拓明(町田市立小山中学校)	高橋由一・源吉の絵画と山形の映像文化 小林俊介(山形大学)	アートを通じた地域文化創生の—考察— 高蔵寺リ・ニュータウンでの実践 上山明子(小田原短期大学)	
13:50 ⑩ 14:20	若手教員の初年度授業力充実をめざすために—導入部における発話の有効性について— 隅教(富山大学人間発達科学部)	学生会議 私たちが考える美術教育	一人ひとりが学びを深める美術鑑賞知識構成型ジグソー法による図画工作科の実践事例(1) 古田啓一(小田原短期大学名古屋サポートセンター)、石原正悟(愛知	美術科における「目に見えない世界」を主題とした造形活動について—行為の状況を写し取る過程に着目して— 嶋中雄亮(上越教育大学)	絵画における天然染料の活用に関する研究(1)—絹の天然染色を起点にして— 寛有子(浜松学院大学)	

			県江南市立門弟山小学校)			
14:25 ⑪ 15:55	プレ高齢者の主観的幸福感の向上を促す象徴的記憶画研究—記憶画公開講座における事前調査から— 高橋文子 (東京未来大学)		一人ひとりが学びを深める美術鑑賞知識構成型ジグソー法による図画工作科の実践事例 (2) 田村健 (岐阜大学教育学部附属小学校)、高橋直子 (岐阜大学教育学部附属小学校)、古田啓一 (小田原短期大学名古屋サポートセンター)	美術教育における ESD 観点論文の変遷 松井素子 (東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科)	芸術教育プログラムの社会的転移効果についての考察及び可能性 林忠賢 (東京大学大学院)	参加による教育—美術教育におけるソーシャル・プラクティスとアートの有用性— 細野泰久 (東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科)
15:00 ⑫ 15:30			美術教育におけるワークショップの可能性—体験と対話を重視した実践研究— 市原奨太郎 (岐阜大学大学院)	プロジェクト型学習から Arts - Based Research 型実践へ—「土の色プロジェクト」の考察を中心に— 手塚千尋 (明治学院大学)、岩永啓司 (北海道教育大学)、吉川暢子 (香川大学)		抽象美術を題材とした授業提案と実践・検証—モンドリアンの授業実践— 十時宏之 (東京学芸大学個人研究員、尚美学園大学)

シンポジウム

人はアートで育っていく。～美術教育の新しい動向～

○開催日時：2019年9月21日 (土) 15:30～17:00

○開催場所：岐阜大学全学共通教育講義棟

○登壇者：日比野克彦氏 (岐阜県美術館館長)

会田大也氏 (山口情報芸術センター、ビデオ出演)

松本和子氏 (フレスコ作家)

○司会：野村幸弘 (岐阜大学)

この20年間、図画工作、美術の授業時間数は、とくに小学校5、6年生、中学校2、3年生で半減し、将来、音楽とともに選択科目にすることが検討されてきました。小学校では美術専攻の教員がいないため、図画工作室の運営がむずかしくなり、とくに地方の中学校では、非常勤の教員が複数の学校を掛け持ちしているため、専任教員不在の中学校では校内での作品展示がまったくできないような状況です。また、近年、学習指導要領の改訂ごとに、実制作、実技、表現を重視してきたこれまでの小学校の図画工作、中学校の美術の授業において、鑑賞の重要性が強調されてきています。それは、表現者・芸術家養成というより、芸術を愛好し、理解し、支援する人を育てること、そしてアートマネジメントにつながって行くと考えられます。そうした状況の変化のなかで、今後、学校教育において、図画工作、美術の授業をどのように実践していけばいいのかが強く問われていると考えています。本大会では、岐阜県美術館+東京藝術大学の「美術と教育」展を主導する日比野克彦氏 (岐阜県美術館館長)、あいちトリエンナーレのラーニング・プログラムで子ども同士の学び合いを実践する会田大也氏 (山口情報芸術センター、ビデオ出演)、アーティスト・レジデンスという形で小学校と連携する松本和子氏 (フレスコ作家) をパネリストにお招きし、それぞれ岐阜、東京、名古屋、京都で現在、進行中の新しい美術教育の試み、現状を報告していただき、将来の美術教育のビジョンについて議論します。

○登壇者紹介

日比野克彦（ひびの かつひこ）

1958年 岐阜市生まれ。1982年 東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。1982年 日本グラフィック展大賞受賞。1984年 東京藝術大学大学院美術研究科修了。2015年度芸術選奨文部科学大臣賞。大学在学中に段ボールを用いた作品で注目を浴び、舞台美術、パブリックアートなど、多岐にわたる分野で活動。1986年シドニービエンナーレ、1995年ベネチアビエンナーレ日本館作家として参加。近年は、参加者とその地域の特性や関係性、人々の違いを生かしたアートプロジェクトやワークショップを数多く行っている。「こよみのよぶね」（2008- ）、「明後日新聞社 文化事業部/明後日朝顔」（2003- ）、「瀬戸内海底探査船美術館」（2010- ）、「種は船 航海プロジェクト」（2012- ）等、市民との協働制作を展開。2015年からは障がいの有無、世代、性、国籍などの違いを超えた多様な人々の出会いによる相互作用を表現として生み出すアートプロジェクト「TURN」を監修。2017年度から「アート×福祉」をテーマに「多様な人々が共生できる社会」を支える人材を育成する「Diversity on the Arts Projects(通称: DOOR)」（2017- ）を監修。現在、岐阜県美術館長。東京藝術大学美術学部長、先端芸術表現科教授。

松本和子（まつもと かずこ）

1988年 大阪府出身。京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻壁画修了。西洋画の古典技法であるフレスコを現代の感覚に落とし込んだ表現を用いて、人の記憶や身体、空間との関わりについての可能性を探求している。主な展覧会に、Art Award IN THE CUBE 2017（岐阜県美術館/2017）、京都府新鋭選抜展 2018（京都文化博物館）、松本和子個展「温室の中で」（MATSUO MEGUMI + VOICE GALLERY pfs/w/2018）、「アーティスト・イン・ミュージアム 松本和子 Meets 北方町生涯学習センターきらり」（2019）など。2023年度に京都駅東部に移転する京都市立芸術大学の学生や卒業生が、移転先の最寄りの下京渉成小学校の空き教室において制作活動を行う「渉成レジデンス」で、2016年から2018年、小学校での滞在制作を行う。

○ビデオ出演

会田大也（あいだ だいや）

あいちトリエンナーレ2019キュレーター（ラーニング）。情報科学芸術大学院大学[IAMAS]修了。山口情報芸術センター[YCAM]チーフエデュケーター、東京大学大学院GCL-GDWS機構特任助教を経て現職。専門はミュージアムエデュケーション。YCAM時代に手がけたオリジナルメディア教育ワークショップや、「コロガル公園シリーズ」等プロデューサーとして、キッズデザイン賞、グッドデザイン賞、文化庁メディア芸術祭などを受賞。各種ワークショップの企画制作運営を多く手がけ、行政や教育機関、民間企業などと協働し、企業の人材育成や地域コミュニティの形成などでも応用する。キュレーターとして国際交流基金主催日・ASEAN 友交記念国際巡回展「MEDIA/ART KITCHEN」、「あいちトリエンナーレ2019」に参画し、またアーティストとして「瀬戸内国際芸術祭2019」や岐阜県美術館「みるこころみるかえりみる」展などで発表も行う。

■オンライン大会登録システムに関する問い合わせ先

第58回 大学美術教育学会 岐阜大会システムサポートデスク（参加申込・発表申込・概要集）
中西印刷株式会社 Tel: 075-415-3661（平日の10:00~16:00） E-mail: uaesj58@nacoss.com

■大会全般に関する問い合わせ先

岐阜大会運営事務局 〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1 岐阜大学 教育学部 美術教育講座
岐阜大会運営委員（窓口） 河西 栄二 E-mail: kasaie@gifu-u.ac.jp Tel: 058-293-2275

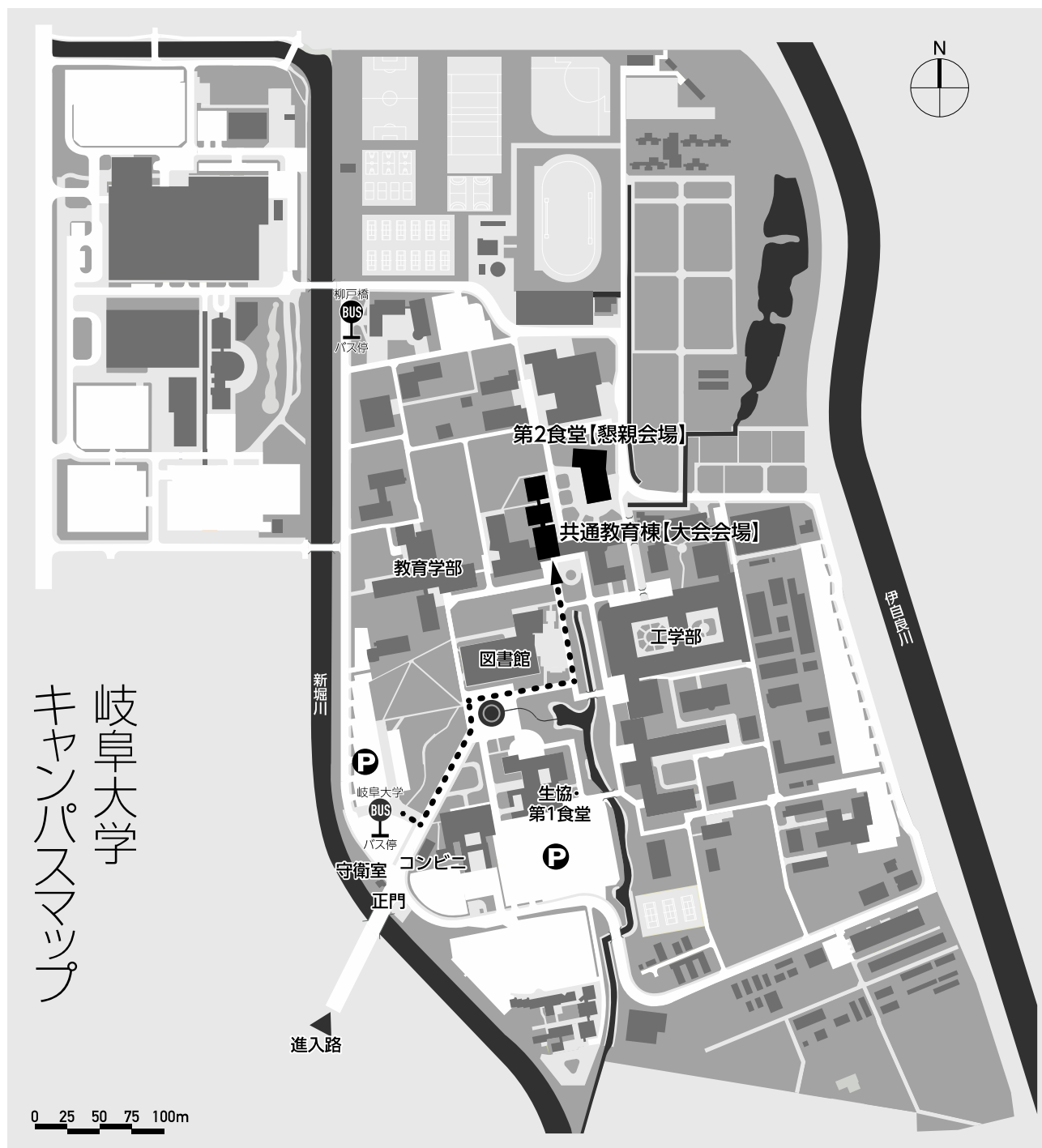
■宿泊先

各自でお早めに手配をお願いします。

■託児について

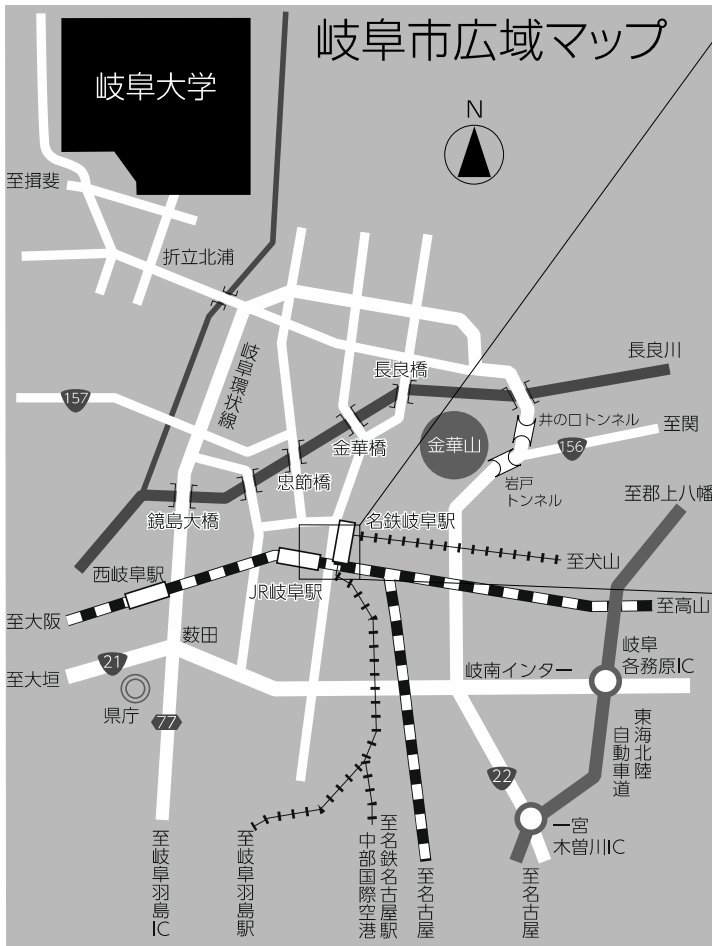
令和元年度 日本教育大学協会 全国美術部門協議会／第58回 大学美術教育学会岐阜大会では、託児の対応をしております。ご了承のほどお願いします。

会場マップ



- 岐阜大学バス停を降りて中央広場と図書館横を抜け、大会会場の「共通教育棟」まで徒歩4～5分程度です。
- 懇親会場は共通教育棟のとなりの建物「第2食堂」です。
- 大学食堂は土・日曜日休業です。バス停横のコンビニは土・日曜日ともに営業しています。
- 第2日のポスター発表は共通教育棟1C講義室にて、12:50-13:50の間に行います。
- 自動車でお越しの際には構内に駐車場はありますが、駐車場利用料金（1回100円）がかかります。

アクセス



JR岐阜駅北口・バスターミナルのりば					
のりば	路線名	系統	行先	所要時間	
JR岐阜⑨	岐阜大学・病院線	C70	岐阜大学病院	約30分	
JR岐阜⑨	岐阜大学・病院線	C70	岐阜大学病院	直行清流ライナー 約25分	
JR岐阜⑨	岐南町線(長良橋経由)	N45	岐阜大学病院	約35分	

名鉄岐阜のりば					
のりば	路線名	系統	行先	所要時間	
名鉄岐阜⑤	岐阜大学・病院線	C70	岐阜大学病院	約30分	
バスターミナルE	岐阜大学・病院線	C70	岐阜大学病院	直行約25分	
名鉄岐阜④	岐南町線(長良橋経由)	N45	岐阜大学病院	約35分	

●バスはすべて「岐阜大学」に停車、バス系統Cは忠節橋経由。●直行便は学休日、土日曜日運休。●清流ライナーは岐阜大学まで3つの停留所のみ停車する130名乗車可能な連接バスです。

- 新幹線…名古屋駅で下車の場合はJR 東海道本線に乗り換え。岐阜羽島駅で下車の場合は新羽島駅（岐阜羽島駅となり）から名鉄羽島線で名鉄岐阜駅まで約30分。岐阜羽島駅からタクシーを利用する場合は岐阜大学まで約40分。
- 鉄道 [JR・名鉄・近鉄名古屋駅から] …JR 東海道本線（新快速）でJR 岐阜駅まで約20分。名鉄名古屋本線（特急）で名鉄岐阜駅まで約30分。
- バス [JR・名鉄岐阜駅から] …岐阜大学・病院線に乗車し所要時間約30分、運賃は320円。JR 岐阜駅前～名鉄岐阜駅前～岐阜大学／柳戸橋。乗車バス停はJR 岐阜駅北口バスロータリー9番のりば。名鉄岐阜駅は5番のりば。

岐阜バス時刻表【岐阜大学行き】

JR岐阜駅発・名鉄岐阜駅経由(次停留所・1分後) 【平日】				
路線	岐阜大学・病院線			岐南町線
系統	C70	C71 清流	C72 直行	C72 直行
行先	岐阜大学病院	岐阜大学病院	岐阜大学	岐阜大学病院
乗場	9番	9番	9番	9番
6				05 27 45
7	03 13 23 33 43 53	連▲36 連47	夕▲40 夕▲45 夕▲50 夕▲55 夕▲58	00 16 31 51
8	03 18 33 43 53	連▲01	夕▲00 夕▲06 夕▲12	20 55
9	03 13 23 33 43 58	連30 連▲50		夕▲28 夕▲36 夕▲39
10	13 28 43 58	連☆50		32
11	13 28 43			07 42
12	03 23 43	連00 連▲55		17 47
13	03 23 43	連▲15		17 47
14	03 23 43	連☆15		17 47
15	03 23 38 53	連▲30		13 43
16	08 23 38 53	連00		13 43
17	08 23 43 58	連▲15 連30		12 40
18	23 38 53	連▲50		11 44
19	18 38 53	連▲10		15 45
20	13 43			15 45
21	13 43			15 56
22	13			

JR 岐阜駅発・名鉄岐阜駅経由 (次停留所・1分後) 【土曜日】		
路線	岐阜大学・病院線	岐南町線
系統	C70	N45
行先	岐阜大学病院	岐阜大学病院
乗場	9番	9番
6		38
7	13 33 53	07 40
8	★03 13 23 33 43 53	19 59
9	13 33 ★43 53	49
10	13 33 53	49
11	13 33 53	49
12	13 33 53	49
13	13 ★23 38 58	49
14	23 48	39
15	13 38 ★53	29
16	03 28 53	19
17	13 ★23 33 53	09 59
18	13 33 58	49
19	23 48	52
20	13 43	53
21	13	

JR 岐阜駅発・名鉄岐阜駅経由 (次停留所・1分後) 【日曜日】		
路線	岐阜大学・病院線	岐南町線
系統	C70	N45
行先	岐阜大学病院	岐阜大学病院
乗場	9番	9番
6		38
7	13 33 53	07 40
8	13 23 33 43 53	19 59
9	13 33 53	49
10	13 33 53	49
11	13 33 53	49
12	13 33 53	49
13	13 38 58	49
14	23 48	39
15	13 38	29
16	03 28 53	19
17	13 33 53	09 59
18	13 33 58	49
19	23 48	52
20	13 43	53
21	13	

岐阜バス時刻表【JR 岐阜駅・名鉄岐阜駅行き】

岐阜大学発・名鉄岐阜駅経由【平日】			
路線	岐阜大学・病院線		岐南町線
系統	C	C清流	E16
行先	J R岐阜	J R岐阜	岐南町三宅
6	48		47
7	13 38	連▲00	02 16 31 52
8	03 23 43	連53	11 30 58
9	03 23 43	連▲13	26 56
10	03 23 43	連☆13	26 57
11	03 23 43		26
12	03 23 43	連▲13 連▲33 連53	01 36
13	03 23 43	連☆33	11 41
14	03 18 38 58	連▲48	11 41
15	18 38 58	連08	11 41
16	18 33 58	連08 連▲28 連▲38 連48	11 40
17	13 28 43	連53	11 40
18	03 23 43 58	連▲13 連▲33	11 40
19	13 28 43		10 41
20	03 28 58		12 42
21	28 58		10 40
22	28		10

連：連節バスで運行。車椅子でご乗車ができます。
(停車バス停は通過時刻表にてご確認ください)

▲：学休日運休

☆：学休日運転

夕：名鉄岐阜(バスターミナル)始発となります。
(一部系統では途中停車)

★：土曜日運転(日祝日は運休)

《学休日ダイヤのお知らせ》

8月10日(土)～9月30日(月)は平日時刻表の▲印が運休となり、☆印が運転となります。

岐阜大学発・名鉄岐阜駅経由【土曜日】		
路線	岐阜大学・病院線	岐南町線
系統	C	E16
行先	J R岐阜	岐南町三宅
6	37	
7	07 ★22 37 57	29
8	17 37 ★47 57	04 39
9	17 37 57	19
10	22 47	09 59
11	07 27 47	59
12	07 27 ★37 52	59
13	17 42	59
14	07 32 57	49
15	★07 22 47	39
16	12 32 ★42 52	29
17	12 32 52	19
18	17 ★27 42	09 59
19	07 32	49
20	02 32	49
21	07 32	49

岐阜大学発・名鉄岐阜駅経由【日曜日】		
路線	岐阜大学・病院線	岐南町線
系統	C	E16
行先	J R岐阜	岐南町三宅
6	37	
7	07 37 57	29
8	17 37 57	04 39
9	17 37 57	19
10	22 47	09 59
11	07 27 47	59
12	07 27 52	59
13	17 42	59
14	07 32 57	49
15	22 47	39
16	12 32 52	29
17	12 32 52	19
18	17 42	09 59
19	07 32	49
20	02 32	49
21	07 32	49

- 飛行機…中部国際空港(セントレア)より名鉄(空港特急・ミュースカイ)で名鉄岐阜駅まで約60分。中部国際空港から岐阜市方面への直通バスはありません。県営名古屋空港利用の場合は高速バスで名古屋駅を經由して鉄道でお越しください。
- タクシー [JR・名鉄岐阜駅から] …所要時間20分、2,500円程度。
- 自動車…名神高速道路・岐阜羽島ICから岐阜環状線経由で約40分(約20km)。一宮ICから国道22号を北進して約50分(約25km)。東海北陸自動車道・岐阜各務原ICから国道21号を西進して約40分(約20km)。関ICから約40分(約20km)。